

余白は5ミリ程度でお願いします！

余白が多すぎると、寄贈先で再調整が必要となり
大変負担となりますので、収集の際にはご注意願います。

1. 切手を切り取る。

切手のまわりに5mm程度の余白を残して、封筒やハガキから切り取ってください。消印スタンプが切れても問題ありません。

切手が複数枚の場合はまとめて切り取ってください。また、紙から切手を剥がさないようお願いいたします。



なお、以下の切手は支援に変えることができません。ご注意ください。

- ・消印以外の汚れがある切手
- ・破れている切手
- ・まわりのギザギザが欠けている切手
- ・折り目のある切手
- ・セロハンテープが貼られている切手

2. 分ける。

日本の切手と、外国の切手に分けてください。

なお、通常の切手と記念切手を分けたり、切手の枚数を数えたり、金額などで分けたりする必要はありません。

また、紙を剥がしてある切手がある場合は、紙に貼られた切手とは分けてください。

それぞれを分けて、袋などに入れてください。



日本切手



外国切手

収集の**対象外**となるもの（一覧）

▼以下は対象外となりますのでご注意ください。



破れている切手



一部を切り取っている切手



セロテープが貼られている切手



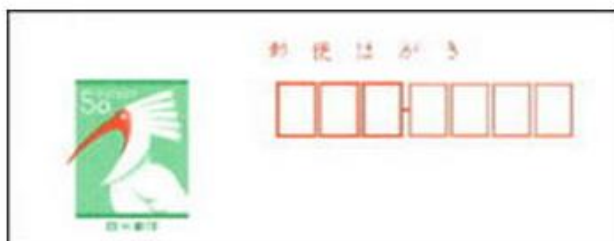
料金後納や別納



運送会社のメール便



メータースタンプ



官製ハガキや年賀状など、切手が印刷されているもの